

| 就労部会 【雇用啓発 WG】 | | | |
|-----------------------|--|--|--|
| 令和2年度 | | 部会WG状況把握表 | |
| (案) | | | |
| 活動理念 | 就労ステージ（雇用の場・就労福祉サービス、地域活動参加の場等）の多様な環境を整え、積極的な社会参画ができる地域を構築していく | | |
| 活動目標 | 福祉から就労に向けた計画的推進と障害者の雇用促進に向けた啓発 ○雇用の場の開拓と啓発 | | |
| 取り組み計画（PLAN） | | | |
| ① 他機関主催イベントへの参画 | | | |
| | | 実行実績（DO） | 評価（CHECK） |
| | | 改善（ACTION） | |
| 第1 四半期 | 4月 | | |
| | 5月 | | |
| | 6月 | | |
| 第2 四半期 | 7月 | | |
| | 8月 | | |
| | 9月 | | |
| 総 評 上 半 期 | 達成率 | | |
| | 0% | | |
| 第3 四半期 | 10月 | 障がい者ミニ就職面接会（16社） 会場：ハローワーク伊賀2階会議室 開催：10月～11月 ※毎年開催の集団面接会を縮小実施 | 面接会参加者56人(採用決定者数11人) 地域別：伊賀市33人,名張市23人 障がい種別：身体17人,知的10人,精神29人,難病0人 |
| | 11月 | | 集団面接会を縮小しての開催であったが昨年並みの参加がありました。採用決定者が11人の実績結果を得ていることから、次年度も部会の活動の一つとして主催者とともに、継続して取り組みを進めたい事業である。 |
| | 12月 | | |
| 第4 四半期 | 1月 | | |
| | 2月 | 2/19 就職面談会in名張（11社） 会場：名張市 | 地域別：伊賀市21人、名張市45人、その他2人 障がい種別：身体24人、知的14人、精神31人 手帳重複2組（身体・精神、身体・療育） ※参加希望申込者数 |
| | 3月 | | |
| 総 評 下 半 期 | 達成率 | | 次年度についても本年度同様、他機関が主催するイベントに協力し関わっていきたい。 |
| | 100% | | |

| 就労部会 【 雇用啓発 WG】 | | | | 令和2年度 部会WG状況把握表 | | (案) | |
|-----------------------|------|--|--|--|--|---|--|
| 活動理念 | | 就労ステージ（雇用の場・就労福祉サービス、地域活動参加の場等）の多様な環境を整え、積極的な社会参画ができる地域を構築していく | | | | | |
| 活動目標 | | 福祉から就労に向けた計画的推進と障害者の雇用促進に向けた啓発 ○雇用の場の開拓と啓発 | | | | | |
| ② | | 取り組み計画（PLAN） | | | | | |
| | | 企業訪問の実施（就労定着、雇用啓発の支援で実施） | | | | | |
| | | 実行実績（DO） | | 評価（CHECK） | | 改善（ACTION） | |
| 第1 四半期 | 4月 | | | | | | |
| | 5月 | | | | | | |
| | 6月 | 6/26WG会議 今年度活動計画の確認 | | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動計画に基づき実施内容の確認を行った。 | | | |
| 第2 四半期 | 7月 | 7/31WG会議 企業訪問の方向性（訪問目的、訪問先、訪問時期）についての検討 | | コロナ禍であることから雇用先の新規開拓ではなく、雇用の現状や支援紹介、経営状態の聴き取りなどを主に行うこととした。 | | 企業への啓発実施 調査時期・・・企業の閑散期8月下旬頃目途 | |
| | 8月 | 8/24WG会議 訪問先決定 聴き取り内容の確認 | | 以前に雇用があった企業や移動手段が確保できそうな企業などを候補とした。 | | 配布物はハローワーク既存冊子のみ 3班×4～5社 | |
| | 9月 | 企業訪問各班長 企業との日程調整 | | | | | |
| 総 評 上 半 期 | 達成率 | | | | | | |
| | 0% | | | | | | |
| 第3 四半期 | 10月 | 各班による企業訪問 | | 班を構成し、各企業へ少人数で訪問し、企業訪問カード及びカード別紙により障がい者の職務内容等詳細を聴き取る。 | | | |
| | 11月 | | | | | | |
| | 12月 | 12/23WG会議 企業訪問実施結果報告 | | R1企業訪問カードをリニューアルしたことで聴き取り内容を統一した。 | | 特別支援学校職場見学や雇用希望など企業の意向を聴き取ることができた。訪問で得た情報の活かし方の検討が必要。 | |
| 第4 四半期 | 1月 | | | | | | |
| | 2月 | | | | | | |
| | 3月 | | | | | | |
| 総 評 下 半 期 | 達成率 | | | 企業訪問については、地道な活動ではあるが手応えもあったと実感している。今後、更に企業への啓発について多種多様な手法を検討し周知することが必要である。 | | | |
| | 100% | | | | | | |

| 就労部会 【 雇用啓発 WG】 | | | |
|-----------------|--|--|---|
| 令和2年度 | | 部会WG状況把握表 | |
| (案) | | | |
| 活動理念 | 就労ステージ（雇用の場・就労福祉サービス、地域活動参加の場等）の多様な環境を整え、積極的な社会参画ができる地域を構築していく | | |
| 活動目標 | 福祉から就労に向けた計画的推進と障害者の雇用促進に向けた啓発 ○雇用の場の開拓と啓発 | | |
| ③ | 取り組み計画（PLAN） | | |
| | 企業向け研修会の開催企画 | | |
| | 実行実績（DO） | 評価（CHECK） | 改善（ACTION） |
| 第1四半期 | 4月 | | |
| | 5月 | | |
| | 6月 | 6/26WG会議 今年度活動計画の確認 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動計画に基づき実施内容の確認を行った。 |
| 第2四半期 | 7月 | | |
| | 8月 | | |
| | 9月 | | |
| 総評 上半期 | 達成率 0% | | |
| 第3四半期 | 10月 | | |
| | 11月 | | |
| | 12月 | 12/23WG会議 企業向け研修会について、方向性や実施の流れ、方法などを検討 | 伊賀市商工労働課事務局の「人権学習企業連絡会」と「障がい者雇用及び差別解消法」と絡めて研修できないか検討 |
| 第4四半期 | 1月 | | |
| | 2月 | | |
| | 3月 | | |
| 総評 下半期 | 達成率 100% | | 研修の手法や周知方法・集客に今後の課題がある。次年度以降も当就労部会としては、企業に対して研修会等の取組を継続したい。 |

| 就労部会 【 事業所連絡会WG 】 | | (案) | |
|-------------------|---|---|---|
| 令和2年度 | | 部会WG状況把握表 | |
| 活動理念 | 福祉と労働が連携し、障がいのある人の多様な働き方を考察し実現する。 障がいのある人が活躍できる就労活動の実現に努め、ひとりひとりが豊かな暮らしを送ることを支援する。 | | |
| 活動目標 | 事業所間コミュニケーションを図り、ネットワークを構築する。 仕事の共同受注についての仕組みを作る。 | | |
| 取り組み計画 (PLAN) | | | |
| ① 事業所連絡会の活性化について | | | |
| 実行実績 (DO) | | 評価 (CHECK) | 改善 (ACTION) |
| 第1 四半期 | 4月 | | |
| | 5月 | | |
| | 6月 | | |
| 第2 四半期 | 7月 | 7/13.7/27.7/30 事業所訪問打ち合わせ会議 訪問時の聞き取り内容等準備 | 聞き取りシート、課題等抽出シートを作成。 全事業所（30箇所）を4期に分け、主担当・副担当・事務局で訪問することとし、副担当に雇用啓発WGに協力を依頼。 9月実施に向けて準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、10月に開始することとした。 |
| | 8月 | ↓ | 聞き取りシート等の修正を視野に入れて訪問を実施する。 |
| | 9月 | | |
| 総 評 | 上 半 期 | 達成率 50% | |
| 第3 四半期 | 10月 | 10/5事業所訪問打ち合わせ会議 第1期事業所訪問実施 10/26WG | 第1期訪問実施に向け、必要事項等を再確認後、第1期訪問を実施。 WGにて課題等抽出シートをもとに第1期訪問の報告。聞き取りシート等の修正を行う。 |
| | 11月 | 第2期・第3期事業所訪問実施 11/30WG | 第2期・第3期を実施。 WGにて課題等抽出シートをもとに第2期・第3期訪問の報告。 |
| | 12月 | | |
| 第4 四半期 | 1月 | 1/25WG | 第4期の訪問は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今年度の実施を中止。 次年度に実施することを確認。 |
| | 2月 | | |
| | 3月 | | |
| 総 評 | 下 半 期 | 達成率 80% | 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、第4期の実施を中止。次年度事業で実施を継続することとなった。 |

| 就労部会 【 事業所連絡会WG 】 | | (案) | |
|-------------------|---|---|--|
| 令和2年度 | | 部会WG 状況把握表 | |
| 活動理念 | 福祉と労働が連携し、障がいのある人の多様な働き方を考察し実現する。 障がいのある人が活躍できる就労活動の実現に努め、ひとりひとりが豊かな暮らしを送ることを支援する。 | | |
| 活動目標 | 事業所間コミュニケーションを図り、ネットワークを構築する。 仕事の共同受注についての仕組みを作る。 | | |
| 取り組み計画 (PLAN) | | | |
| ② 事業所連絡会の開催について | | | |
| 実行実績 (DO) | | 評価 (CHECK) | 改善 (ACTION) |
| 第1 四半期 | 4月 | | |
| | 5月 | | |
| | 6月 | | |
| 第2 四半期 | 7月 | | |
| | 8月 | | |
| | 9月 | | |
| 総評 | 上半期 | 達成率 % | |
| 第3 四半期 | 10月 | | |
| | 11月 | | |
| | 12月 | | |
| 第4 四半期 | 1月 | 事業所連絡会 オンライン研修準備 | 令和3年度報酬改定（就労系サービスに関する内容）について、オンライン研修を実施する。 |
| | 2月 |  | |
| | 3月 | 事業所連絡会 オンライン研修（予定） | |
| 総評 | 下半期 | 達成率 100% | |

| 就労部会 【 事業所連絡会WG 】 | | (案) | |
|-----------------------|---|-------------------------|---|
| 令和2年度 | | 部会WG 状況把握表 | |
| 活動理念 | 福祉と労働が連携し、障がいのある人の多様な働き方を考察し実現する。 障がいのある人が活躍できる就労活動の実現に努め、ひとりひとりが豊かな暮らしを送ることを支援する。 | | |
| 活動目標 | 事業所間コミュニケーションを図り、ネットワークを構築する。 仕事の共同受注についての仕組みを作る。 | | |
| 取り組み計画 (PLAN) | | | |
| ③・④ | ③事業所MLの運営について ④三重国体の取り組みについて | | |
| ⑤・⑥ | ⑤事業所現況報告書の活用について ⑥事業所ガイドブックについて | | |
| 実行実績 (DO) | | 評価 (CHECK) | 改善 (ACTION) |
| 第1 四半 期 | 4月 | | |
| | 5月 | | |
| | 6月 | | |
| 第2 四半 期 | 7月 | ③ML運用開始 ④三重国体の予定等の確認 | ③ML本格運用に向け、受信状況を確認。 ④三重国体の状況確認。物販等を行う場合の 手続き等について、市担当課等に確認。 |
| | 8月 | | ③受信できていない事業所を確認。再度設定 を行う。 |
| | 9月 | | |
| 総 評 上 半 期 | 達成率 | | |
| | 50% | | |
| 第3 四半 期 | 10月 | ⑤事業所現況報告 (上半期) 集約 | |
| | 11月 | ③ML受信状況再確認 | ③ML受信状況の再確認のため、返信を求 めて確認。 |
| | 12月 | ③MLにて、研修会等の情報提供 | ③MLにて、研修会等の情報提供が行われ た。 ③研修会や企業依頼の仕事受注に関する情 報提供を行うことができたが、開設目的に 合致した運営には至らず。運用方法等の案 内も検討していく。 |
| 第4 四半 期 | 1月 | ↓ | |
| | 2月 | | ⑥事業所ガイドブックの更新準備 |
| | 3月 | | ⑤事業所現況報告書 (下半期) 集約 ⑥事業所ガイドブックの更新 |
| 総 評 下 半 期 | 達成率 | | MLの運用が開始し、研修会や仕事受注に関する情報共有が行えるようになった。今 後、MLの使用マニュアルを作成するなどして、MLの積極的活用を目指したい。 |
| | 100% | | |